

日本共産党

天王台後援会 ニュース



〈天王台、東我孫子、高野山、泉、下ヶ戸、岡発戸、柴崎台、柴崎、青山台、青山、南青山地域〉〈部内資料〉

住所 270-1138 我孫子市下ヶ戸1825-19-103 電話 7184-2670, 発行責任者 中村良雄

武器による安全保障でなく食料の安全保障を(2)

東京大学大学院教授 鈴木宣弘 (衆議院参考人意見陳述より)

前号では危機的食料自給率9.2%を述べましたが、この食料自給率の危機は農村の問題だけではなく実は私たち国民、消費者の問題でもあるのです。

今苦しむ農家を支え、農業の疲弊を止める政策が必要

現行の国の農業支援は直接支払い、いわゆる下駄政策(畑作で内外価格差を埋める)とか、ならしと政策(コメなどの収納変動緩和)とか収入保険とか中山間地払いなどが十分行われているから、これ以上必要ないというようなことが説明されております。理解に苦しみます。それが十分ならば、なぜ、この農業の疲弊が止まらないのでしょうか。コスト上昇が加味されない現行政策では今回のようなコスト高に役に立っていないということです。だから、この農業危機があるんだという認識が必要であると思います。しかし、いま、苦しむ農家を支える政策は提示されないまま、輸入先との関係強化とか海外で農業生産を増やす、そこに投資をする

というようなことが言われています。いくら関係強化しても海外生産を増やしても不測の事態には物流が止めれば日本に入ってきませんから、一番必要なのは国内生産の強化であるということが前提になるのではないかと考えます。

有事になったら、慌ててカロリーが摂れやすい作物へ転換・増産と供出を義務づけて、それをやらない、増産計画を出さない農家に罰金を科すような有事立法をちゃんと作るからと言っていますが、平時に輸入に頼り国内生産を支えないでいて有事においてだけ作れと言われても無理です。だから、普段から自給率を高めておけば済む話です。

水田を水田として維持することが、有事に役立つ

それから、麦や大豆の増産もちろん重要ですが、だからと言って短絡的に田んぼを潰せばいいというような畑地化推進は極めて危険であります。水田は水田として維持することが有事の食料安全保障の要であり、地域コミュニティも伝統文化も維持され洪水も止めてくれます。

中国は有事に備えて14億人の人口が1年半食べられるだけの穀物備蓄を始めました。日本はどうでしょうか。せいぜい1.5ヶ月分の備蓄しかありません。これでいざという時に国民の命が守れるでしょうか。今こそ農家の皆さんに頑張ってもらってコメや食料を増産してそれを国の責任で備蓄をするという政策を取れば、しっかりと危機に備えることができます。

種の海外依存は危険

それから、種の問題も深刻です。野菜の自給率は8割と言われていますが、その9割は海外の畑で種取りをしています。これが止ったら、自給率は8%になってしまいます。だから、私たちの大事な種を国内で循環させる仕組みをきちんと作らなければ、日本の食料が守れません。食料は命の源ですが、その源は種で

す。ですから、それを含めて自給率を計算し直すとさっき言った通り最悪9.2%。国の自給率が1割まで下がればという計算です。種については、野菜だけでなく、米などの種も9割海外に依存するという前提にしました。

(天王台 中村良)

我孫子市政に関心を持ちたい

♡市民の声あびこ「第2回市議と語るつどい」に参加して

7月13日に行われた「市民の声あびこ」には75名の方が参加して、市議5人と活発な話し合いが行われました。参加されたのは、共産党の岩井こう、船橋優、無所属の内田美恵子、海津いな、深井優也市議でした。

我孫子市の問題2つが取り上げられていました。

- 1、我孫子新田地区計画変更問題(手賀沼公園周辺の土地利用問題で、温泉やホテルが立てられるように変更される)
…景観に問題が出てくるのではないか。温浴施設を誘致するため市の財政が使われ、元が取れるのか。客が集まるのか。
- 2、西部福祉センター廃止問題(高齢化社会で、高齢者の生活や健康をどう守っていくか)つつじ

荘の方が老朽化しているのに新しいほうをなぜ壊すのか。壊さずに、もっとたくさんの方が利用できる方法はないのか。

天王台地域の問題ではないので、「あびこ広報」でパブリックコメントを求められても、関心もなく素通りしたと思います。しかし、当事者の皆さんの声を聴き、市の都市計画全体の問題、福祉とのかかわりを考えた時、無関心ではいけない、知らないで済ましてはいけないと考えさせられました。

市政について、もっと関心を持ち、税金の使い方にも関心を持ちたいものです。

(天王台H. K)

♡東我孫子駅バリアフリー問題について

3月議会に出した「東我孫子駅北口のバリアフリー化を求める」請願は本会議で否決されましたが、「けが人が出ている」「利用者は不自由している」「反対した議員は、現場を見て反対したのか」などの声が近隣の方から寄せられました。

そこで、今までの「住民有志の会」から、もっとたくさんの方の声を聴いて、すこしでもこの運動が進むようにしたいと、近隣の自治会や、意見を

寄せてくださった方に集まっていただきました。

「天王台駅まで500mだから障害者は天王台駅に行くように」という市役所の担当者の回答は、「バリアフリー法にも反しているのではないか」「東我孫子駅には天王台駅への道順さえ表示されていない」「JRは利用者の立場に立っていない」などの意見が出され、今までよりもっと多くの人の声を集めて、大きな運動にしていくことになりました。

請願では「北口のバリアフリー化」を問題にしましたが、南口にも柵があり、車いすは通れません。

もっと安全に、利用しやすい東我孫子駅にするために、どうしたらいいのか、時間をかけてたくさんの方の力を集めていくために、あらたに「東我孫子駅のバリアフリー化を求める会」として発足することを決めました。

皆様のご協力をお願いします。

(天王台 中川美保子)



傍聴にお出かけください。

社会保障協議会の我孫子市への要請行動

憲法25条で保障された、生命と生活を守る社会保障政策の充実を求める千葉県社会保障協議会の要請行動は、33回目を迎えました。今年の我孫子市の社会保障協議会キャラバンは、8月30日(金)午後1時半から3時まで、市議会第一委員会室で行われます。あびこ社会保障協議会の今年の要請内容は、「補聴器補助」、「公的施設や小中学校の女子トイレに生理用品の常備」、「現行保険証をなくさないで」、「高すぎる国民健康保険税・18歳までの均等割をなくして」など、切実な要求を準備しています。1. 去年の社保協キャラバンで「重度医療ケア一児を預かる保育園が欲しい」と要請したところ、去年の3月議会で、『医療的ケアにあたる看護師3人』の新規採用。看護師不在時にケアを受け持つ保育士の研修と医療的ケア手当が決定する」など、大切な動きがありました。今年は近隣センターの女子トイレに生理用品が置いてあり、要請したことが実現していくのが見えて、嬉しく思っています。

(青山台 田中なつみ)

節約の食卓 「茄子とトマトとモロヘイヤのあんかけ焼きそば」

物価高でも“おいしい”をあきらめない めざせ二人でワンコイン

<材料> 2人分 蒸中華麺2玉・茄子1.5本・トマト1個(中)8等分に切る・モロヘイヤ1/2束

A. チキンスープ150cc・ナンプラー大さじ1/2・オイスターソース小さじ1

日本酒 大さじ1/2・片栗粉 大さじ1/2

塩・コショウ、サラダ油。オリーブ油各適宜

<作り方> まず、Aの調味料を混ぜておく

- ① フライパンにたっぷりのサラダ油を馴染ませて、乱切りにした茄子をこんがり揚げる。
- ② 茄子を取り出し、同じフライパンで麺を両面こんがり揚げ焼きにする。
- ③ 麺も別皿に取り出し、油も保存容器に。
- ④ フライパンにオリーブ油を熱し、トマト、ちぎったモロヘイヤ(軸はみじん切り)を強火で炒め、①の茄子を入れ炒め合わせる。
- ⑤ Aを④にくわえてあんを作り、揚げ焼きした麺にかける。(味を見て塩、コショウ)

レシピ考案者の一言 暑くて食欲のない時に、冷たいものばかり食べていると、胃腸が冷えてますます消化機能が減退するという悪循環に陥ることも。筆者はそんな時にあんかけ焼きそばや、中華丼などの“あんかけもの”に頼ることがよくありまして。ツルツルとして食べやすいからですね。特に、焼きそばは両面カリッとしっかり焼くことで、あんのかかった部分は、しんなり、かからない部分はパリパリとして、食感の違いが楽しめます。「あんかけ焼きそば」の味の決め手はスープなので、前回のレシピで残った鶏スープを冷凍しておいた方は、其れを使ってください。※ 野菜は、キャベツ、もやし、ニンジンなど、冷蔵庫の残り野菜でも大丈夫です、強火でシャキッと炒めてからあんをからめてください。

(柴崎台 M.T)

第16回あびこ平和フェスティバル

(講演・映画上映・原水爆禁止世界大会参加報告

・大正琴演奏・うたごえ・私の戦争体験)

8月24日(土)~25日(日) 我孫子市民プラザ・ホール

(あびこショッピングプラザ3階)

24日(土) 11時 開場 平和関連資料展示(~19時)
13時 原水爆禁止世界大会参加者報告
13時30分 大正琴の演奏(コスモスの皆さん)
14時 私の戦争体験 語り部 加来洋二郎さん 吉松千草さん
16時 映画上映「乳泉村の子」

25日(日) 9時 開場 展示 記録映画随時上映
10時 短歌・俳句などの文芸創作コーナー
13時 うたごえ みんなで合唱

13時30分 講演「戦争をどう止めるか」

講師 羽場久美子さん

(国際政治学者)

15時30分 記録映画上映と展示
16時30分 閉場



主催:あびこ平和フェスティバル実行委員会 連絡先 中村良雄 090-3964-3111

ちょっと ひとつ



紙の保険証が使えなくなると不安が広がっていますが、後期高齢者に送られてきた保険証の期は来年の7月末までです。

あわてて、マイナンバーカードにひもつけしなくても大丈夫。

年を取ると、IDとか、番号とか、聞かれても「はて？」となりがちですね。

今まで通りにしてほしい!

(天王台 M. N)

無料法律相談しています。

東葛事務所の弁護士さんが来て相談に乗ってくださいます。お困りのことがあったらお電話で予約してください。

毎月 第4木曜日 14時~16時

場所 岩井事務所 090-7250-7213

しんぶん 赤旗 購読のお願い



日刊紙 1か月 3497円

日曜版 1か月 990円

お試しもあります。

電話 04-7176-3711 まで